


学務システム（仮称）

利用の手引き



2007.10 全学簡易版

※ この手引きは、「学務システム（仮称）」の利用について一般的な利用方法を示したものです。
学部・研究科（教育部）によっては、一部利用できない機能がある場合があります。

■ ■ 目 次 ■ ■

1. 学務システム（仮称）について

- 学務システム（仮称）について..... 2
- 学務システム（仮称）で利用可能な機能..... 2

2. Web ブラウザの設定

- 学務システム（仮称）を利用するための Web ブラウザの設定..... 3

3. システムの起動とログイン・ログアウト

- 学務システム（仮称）のログイン..... 12
- タイムアウトについて..... 13
- 学務システム（仮称）のログアウト..... 13

この“簡易版”手引きは、システムにログインするまでの手順について説明しています。

ログイン後の利用方法については、システムにログイン後の画面から閲覧できる「利用の手引き（2007.10 全学版）」あるいは各学部・研究科（教育部）から示される手引きを参照してください。



1. 学務システム（仮称）について

● 学務システム（仮称）について

このシステムは、学部後期課程および大学院共通の Web システムです。

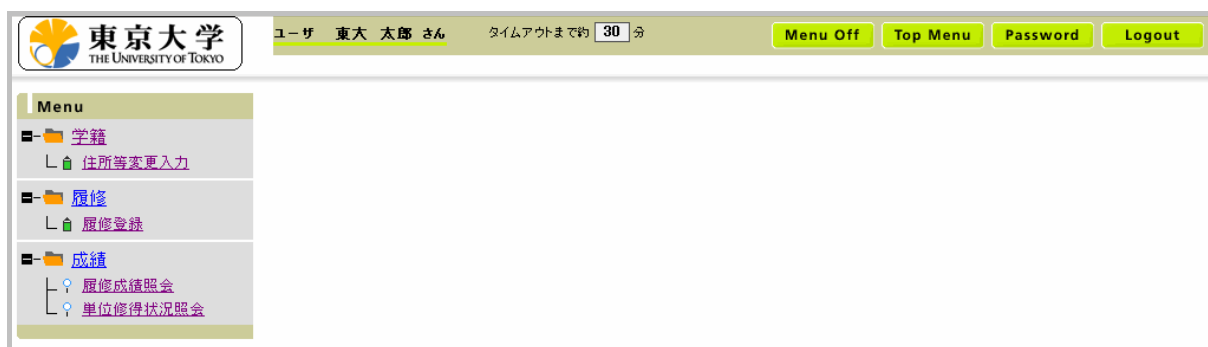
東京大学の学部後期課程および大学院の学生であれば、学内や自宅の PC からアクセスでき、履修登録や成績の確認を Web 上で行うこととなります。

この手引きには、学務システム（仮称）の利用方法が記載されていますので、それに沿って各手続き・登録等を行ってください。

なお、教養学部前期課程のシステム（UTask-Web）と似ていますが、操作方法等が異なる場合がありますので、注意してください。

● 学務システム（仮称）で利用可能な機能

学務システム（仮称）では以下の機能が利用できます。



	機 能	入力	参照
学 籍	住所等変更入力	○	○
履 修	履修登録	○	○
成 績	履修成績照会	—	○
	単位修得状況照会	—	○

※ 掲示機能は追加予定

※2007年10月1日現在、公共政策学教育部では成績に関する機能を使用できません。



2. Web ブラウザの設定

● 学務システム（仮称）を利用するための Web ブラウザの設定

学務システム（仮称）を利用するためには、Web ブラウザを以下のように設定する必要があります。（初期設定を変更していなければ、設定を変更する必要はありません。）

- Cookie の受け入れを許可する
- JAVA スクリプトを有効にする
- ページの自動読み込みを有効にする

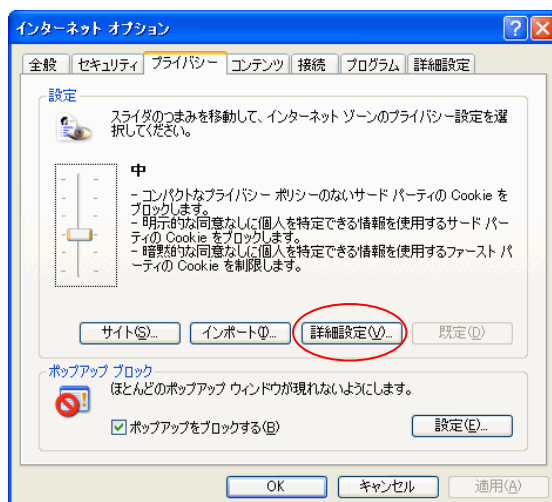
以下に、推奨する Web ブラウザ（Windows 版 Internet Explorer6・7、Netscape7.1、Firefox、Mac 版 Netscape7.1、Firefox、Safari）における上記設定の方法を説明します。

※ 現在、上記以外のブラウザの動作確認はできていません。

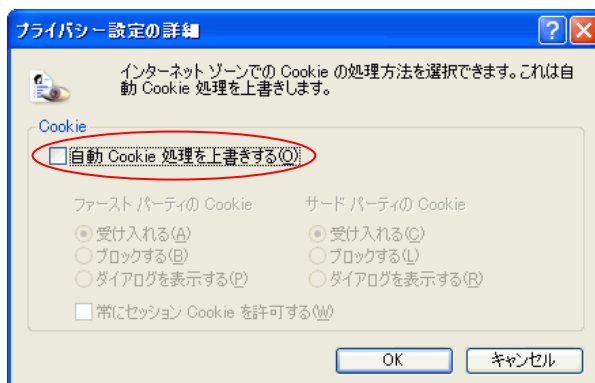
(1) Windows [Internet Explorer6・7]

○ Cookie の受け入れを許可する

- 1) メニューバーの「ツール」→「インターネットオプション」を選択してから「プライバシータグ」をクリックすると下画面が表示されるので【詳細設定】をクリックします。

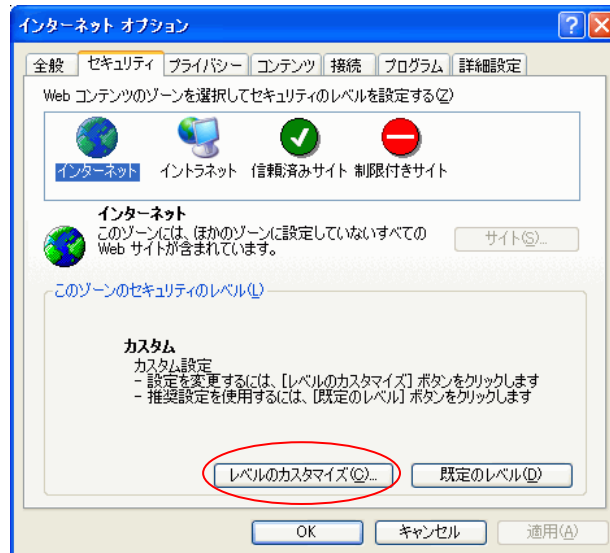


- 2) 「自動 Cookie 処理を上書きする」のチェックボックスのチェックが外れていることを確認して【OK】をクリックします。（下画面）

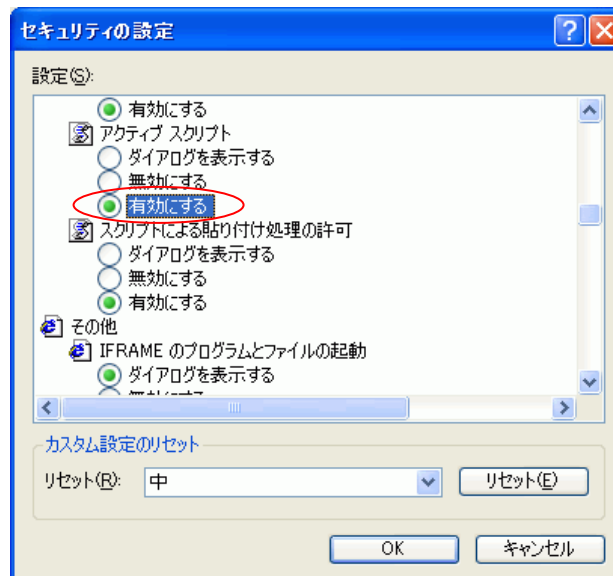


○ JAVA スクリプトを有効にする

- 1) 「ツール」 → 「インターネットオプション」 を選択してからセキュリティタブをクリックすると下画面が表示されるので【レベルのカスタマイズ】 をクリックします。

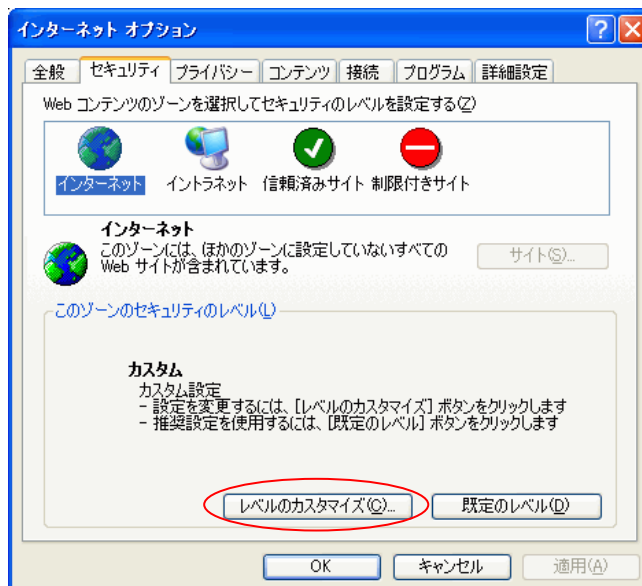


- 2) アクティブスクリプトを「有効にする」を選択してから【OK】 をクリックします。

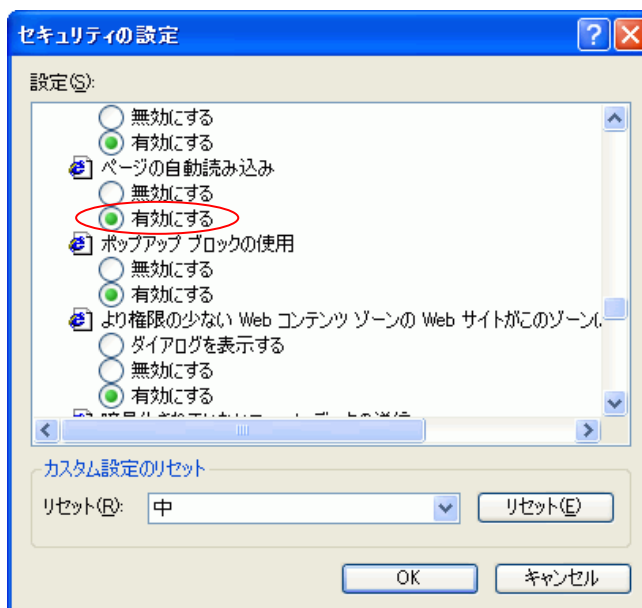


○ ページの自動読み込みを有効にする

- 1) 「ツール」→「インターネットオプション」を選択してからセキュリティタブをクリックすると下画面が表示されるので【レベルのカスタマイズ】をクリックします。



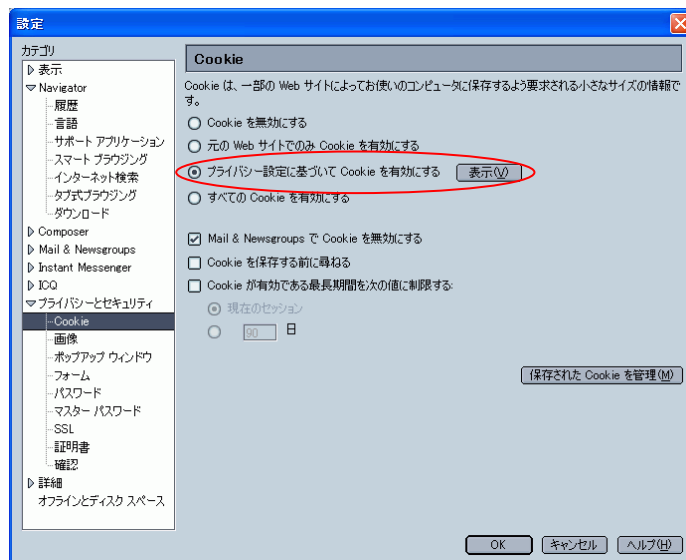
- 2) ページの自動読み込みを「有効にする」を選択してから【OK】をクリックします。



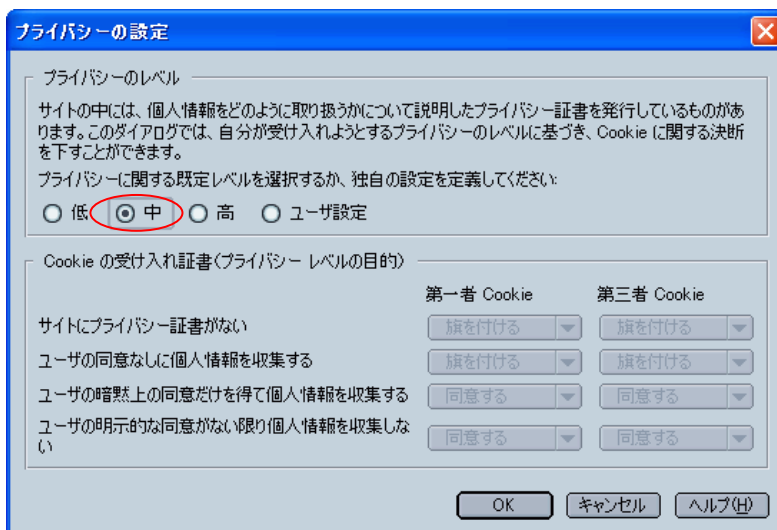
(2) Windows [Netscape7.1]

○ Cookie の受け入れを許可する

- 1) メニューバーの「編集」→「設定」を選択してから「プライバシーとセキュリティ」をダブルクリックし、Cookie をクリックすると下画面が表示されるので、「プライバシー設定に基づいて Cookie を有効にする」を選択してから【表示】をクリックします。

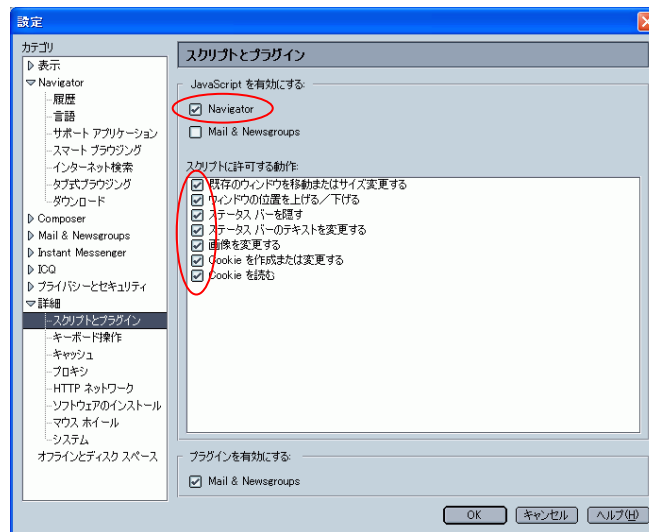


- 2) プライバシーのレベルが「中」になっていることを確認してから、【OK】をクリックします。



○ JAVA スクリプトを有効にする

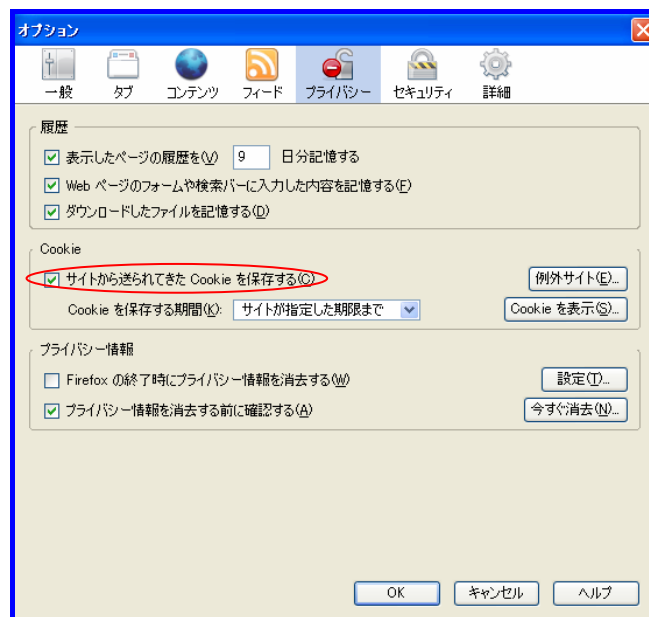
- 1) 「編集」→「設定」を選択してから「詳細」をダブルクリックし、「スクリプトとプラグイン」をクリックすると下画面が表示されるので、「Navigator」を選択してからスクリプトに許可する動作の全てのチェックボックスにチェックが入っている事を確認してから【OK】をクリックします。



(3) Windows [Firefox]

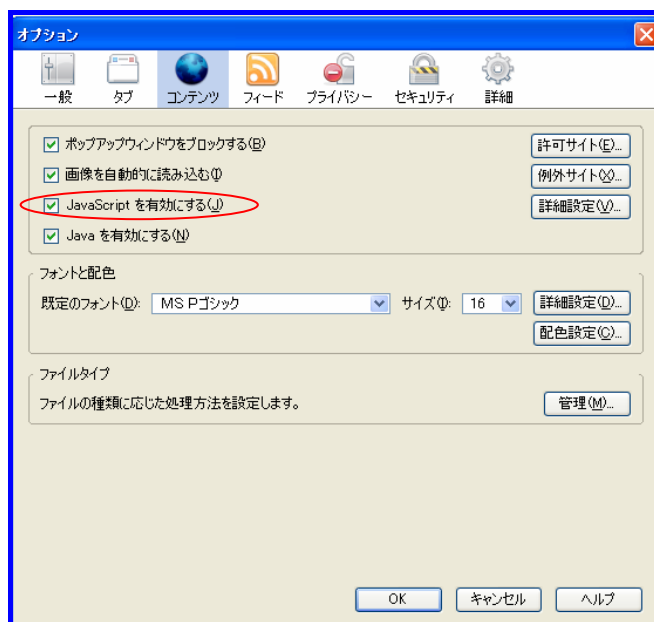
○ Cookie の受け入れを許可する

- 1) メニューバーの「ツール」→「オプション」を選択してから「プライバシー」をクリックすると下画面が表示されるので「サイトから送られてきた Cookie を保存する」を選択してから【OK】をクリックします。



○ JAVA スクリプトを有効にする

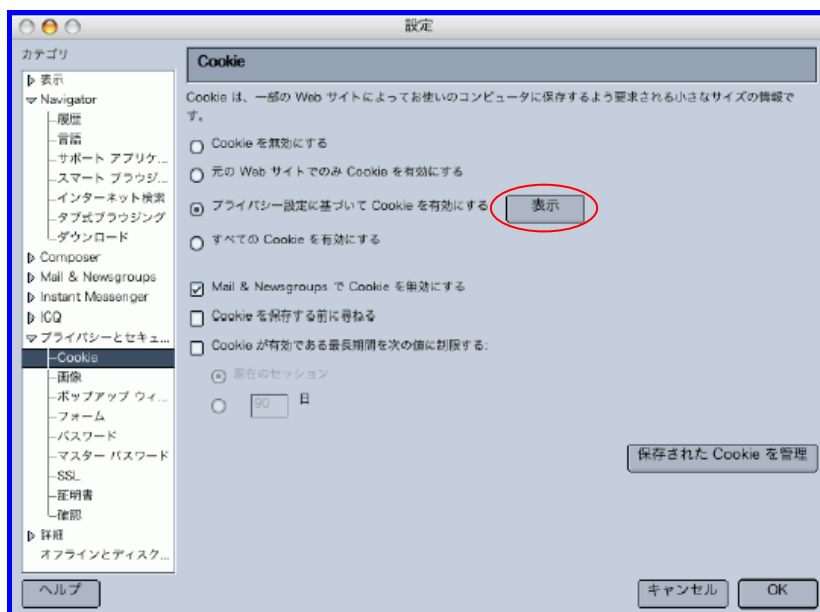
- 1) メニューバーの「ツール」→「オプション」を選択してから「コンテンツ」をクリックすると下画面が表示されるので「JavaScript を有効にする」を選択してから【OK】をクリックします。



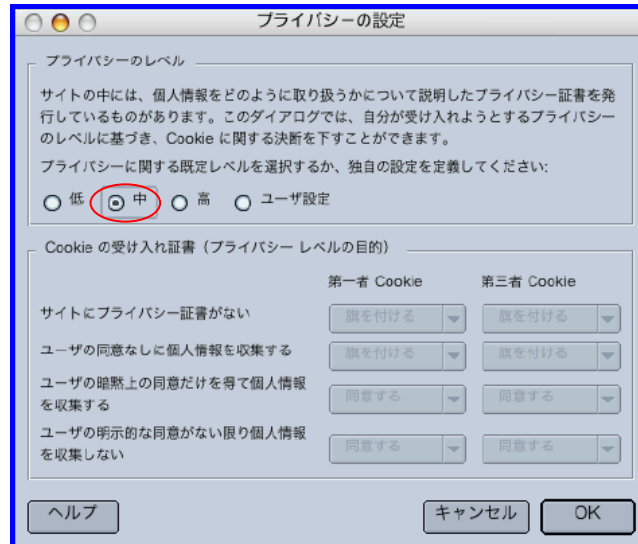
(4) MAC [Netscape7.1]

○ Cookie の受け入れを許可する

- 1) 「Netscape」→「環境設定」を選択してから「プライバシーとセキュリティ」をダブルクリックし、Cookie をクリックすると下画面が表示されるので、「プライバシー設定に基づいて Cookie を有効にする」を選択してから【表示】をクリックします。

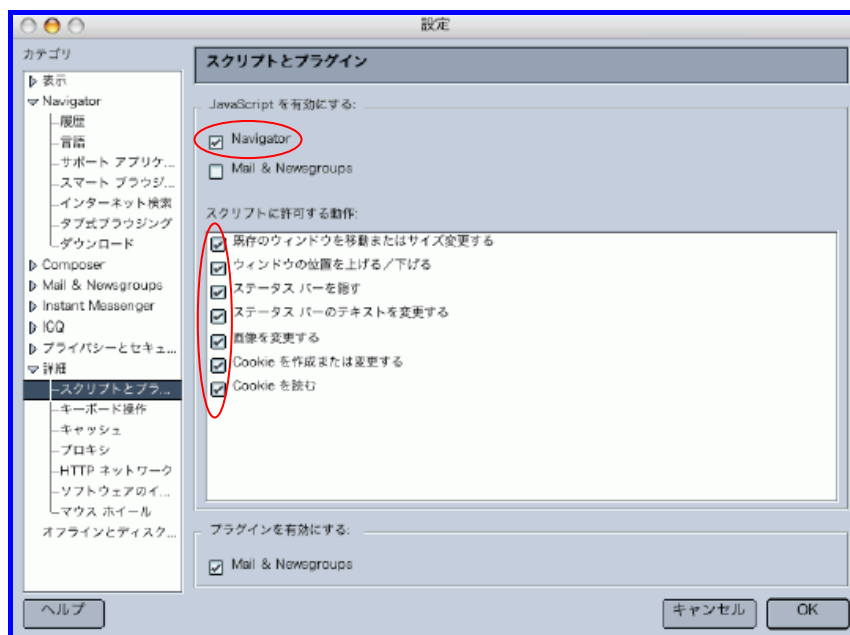


- 2) プライバシーのレベルが「中」になっていることを確認してから、【OK】をクリックします。



○ JAVA スクリプトを有効にする

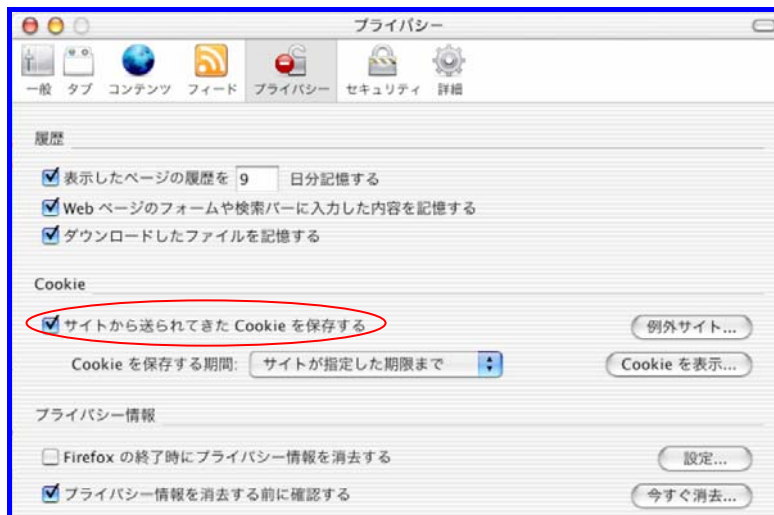
- 1) 「Netscape」→「環境設定」を選択してから「詳細」をダブルクリックし、「スクリプトとプラグイン」をクリックすると下画面が表示されるので、「Navigator」を選択してからスクリプトに許可する動作の全てのチェックボックスにチェックが入っている事を確認してから【OK】をクリックします。



(5) MAC [Firefox]

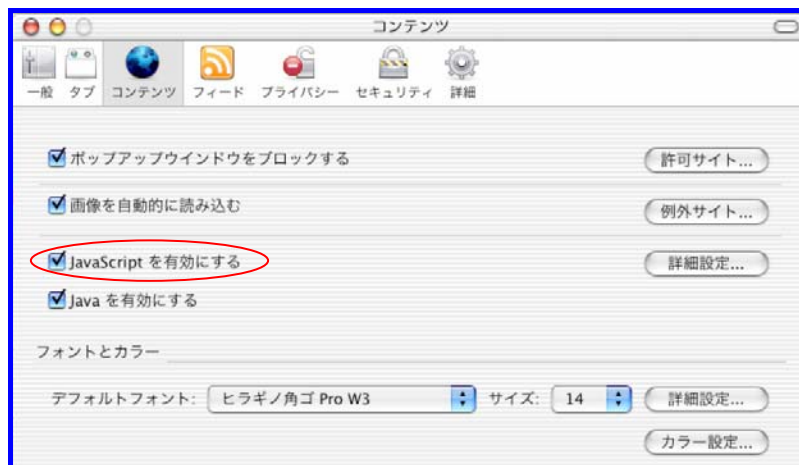
○ Cookie の受け入れを許可する

- 1) 「Firefox」 → 「環境設定」 を選択してから「プライバシー」をクリックすると下画面が表示されるので「サイトから送られてきた Cookie を保存する」を選択します。



○ JAVA スクリプトを有効にする

- 1) 「Firefox」 → 「環境設定」 を選択してから「プライバシー」をクリックすると下画面が表示されるので「JavaScript を有効にする」を選択します。

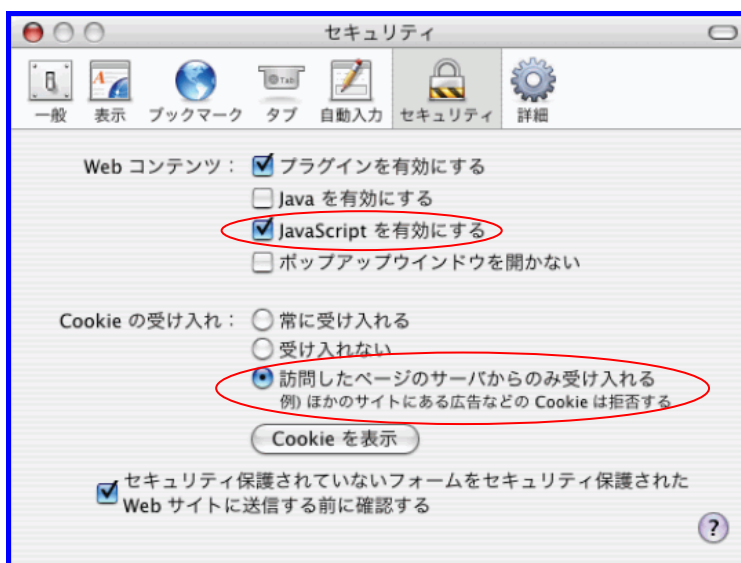


(6) MAC [Safari]

○ Cookie の受け入れを許可する

○ JAVA スクリプトを有効にする

1) 「Safari」→「環境設定」を選択してから「セキュリティ」をクリックすると下画面が表示されるので、Web コンテンツの「JavaScript を有効にする」のチェックボックスと Cookie の受け入れの「訪問したページのサーバからのみ受け入れる」のオプションボタンを選択してください。



3. システムの起動とログイン・ログアウト

● 学務システム（仮称）へのログイン

学務システム（仮称）には、以下の手順によりアクセスします。

(1) Web ブラウザを起動してください。

(2) 下記URLを入力してください。

<https://ut-gakumu.adm.u-tokyo.ac.jp/websys/campus>

(3) ログイン画面が表示されます。

ユーザ名・パスワードを入力してください。

ユーザ名・初期パスワードは、自分の所属する学部・研究科等から配付される「パスワード通知書」で確認してください。

初期パスワードは、最初にログインする際に使用します。初期パスワードでログインすると、パスワードの変更を求められるので、必ず任意のパスワードに変更してください。

なお、変更後のパスワードは、各自が責任を持って管理してください。



※ パスワードを忘れてしまった場合は、自分の所属する学部・研究科（教育部）等の教務担当の窓口にお問い合わせください。

● タイムアウトについて

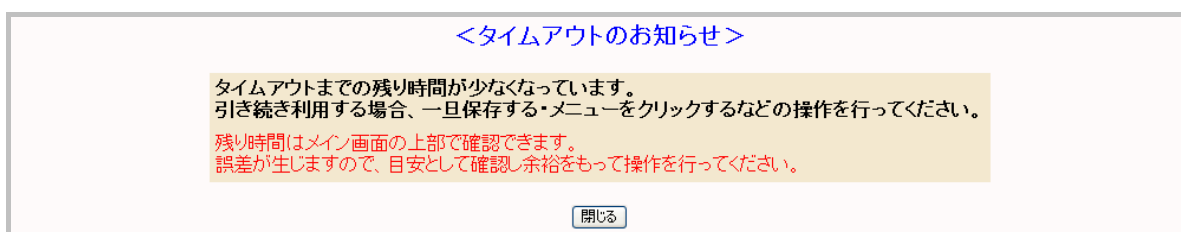
学務システム（仮称）では、画面上の操作（保存やメニューをクリックするなど）を行わない状態が30分間続いた場合、セキュリティ確保のため自動的にセッションが切れ、タイムアウトとなります（同一画面で入力が続けていても、保存をしない場合はタイムアウトまでの残り時間は減っていきます）。

タイムアウト以前の情報は、登録等をしていない場合には保存されません。

ログインした状態のまま席を外したり、画面を複数立ち上げたりすることは、タイムアウトの原因となりますので、注意してください。

画面の上部に残り時間が示されているので、確認しながら作業を行ってください。

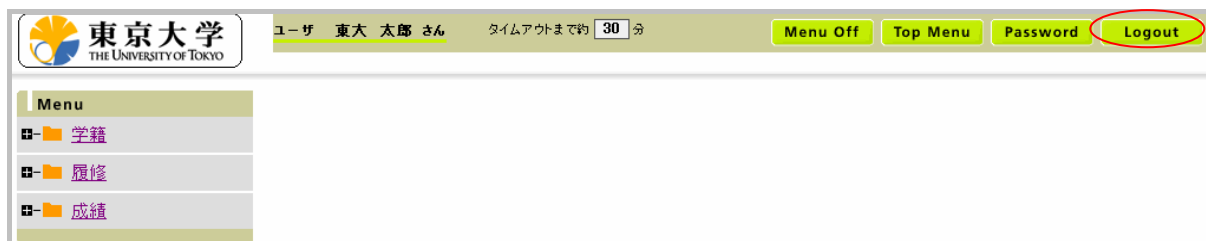
なお、タイムアウトまでの残り時間が5分程度になると、下記のお知らせ画面が表示されます。



● 学務システム（仮称）のログアウト

学務システム（仮称）の使用を終了する場合、以下の方法で必ずログアウトしてください。

(1) 画面右上の【Logout】をクリックしてください。



(2) ログアウト完了画面になるので、【ブラウザを閉じる】をクリックしてWeb ブラウザを閉じてください。

